

製品名: ATM ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01480**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 351 kDa; Observed MW: 351 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATM
別名	ATM; Serine-protein kinase ATM; Ataxia telangiectasia mutated; A-T mutated
遺伝子 ID	472
SwissProt ID	Q13315
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

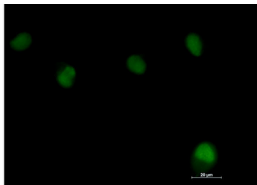
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、PI3/PI4 キナーゼファミリーに属します。このタンパク質は、リン酸化を行う重要な

細胞周期チェックポイントキナーゼであり、腫瘍抑制タンパク質 p53 および BRCA1、チェックポイントキナーゼ CHK2、チェックポイントタンパク質 RAD17 および RAD9、DNA 修復タンパク質 NBS1 など、様々な下流タンパク質の調節因子として機能します。このタンパク質と密接に関連するキナーゼ ATR は、DNA 損傷に対する細胞応答とゲノム安定性に必要な細胞周期チェックポイントシグナル伝達経路のマスターコントローラーであると考えられています。

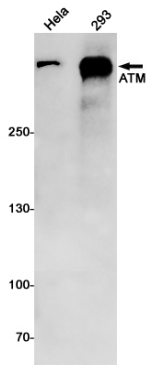
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



ATM 抗体と DAPI (青) を使用した HT-1080 中の ATM (緑) の免疫細胞化学分析。



ATM 抗体を使用した HeLa 293 溶解物中の ATM のウエスタン ブロット分析。